

現 行	検討課題 番号	見直しの必要性検討の方向（構成員・アンケート意見）	見直し内容（素案のたたき台）
		<ul style="list-style-type: none"> 指針についても、課題や方向性に大きな変更はないと考える これまでの指針を尊重しつつ、情勢の変化に応じた修正をするべき 	
1 指針の趣旨と役割			1 指針の趣旨と役割
(1)趣旨			(1)趣旨 <ul style="list-style-type: none"> 時点修正 最近の重要な社会情勢の変化を盛り込む（国際情勢、国内情勢）（30bv30、自然共生サイトなど）
(2)役割			(2)役割
2 指針の取組実績と課題			2 指針の取組実績と課題
(1)実績			(1)実績
(2)課題			(2)課題
ア 里の力	1, 2, 5	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化、後継者不足、資金不足 	ア 里の力 <ul style="list-style-type: none"> 「里の力」の項に、「高齢化や後継者がいないため活動を停止する団体も現れている。新たな担い手を確保するための具体的な方策を検討すべき」といった内容を記載。
イ まちの力	4	<ul style="list-style-type: none"> 大学などへの情報提供 	ア まちの力 <ul style="list-style-type: none"> 「まちの力」の項に、大学への情報提供必要性を記載。
ウ 里の世話人	6	<ul style="list-style-type: none"> コーディネート制度の利用を希望している団体もあり、需要はある 里の世話人とは？コーディネート制度の活かし方の検討が必要 県、市町村担当者によるマネジメントの実施 	ウ 里の世話人 <ul style="list-style-type: none"> 県、市町村担当者の役割を記載。
3 里地里山の保全等の促進に関する総合的かつ長期的な目標及び施策の方向			3 里地里山の保全等の促進に関する総合的かつ長期的な目標及び施策の方向
(1)かながわの里地里山のめざす姿			(1)かながわの里地里山のめざす姿
(2)施策の方向	3		(2)施策の方向
ア 施策の方向			ア 施策の方向
(ア)里の力 ～地域の人々に守られている里地里山～		<ul style="list-style-type: none"> 里の力の考え方の整理が必要、「里に住み、農林業を営み、その地域の特性を理解しており、地域に愛着のある人。」の全てを満たすのは難しい。 	(ア)里の力 ～地域の人々に守られている里地里山～ <ul style="list-style-type: none"> 活動の主体となる人々の書きぶりを変えるか？
(イ)まちの力 ～みんなに大切にされている里地里山～			(イ)まちの力 ～みんなに大切にされている里地里山～
(ウ)里の世話人 ～里地里山のコーディネート～			(ウ)里の世話人 ～里地里山のコーディネート～
イ 重点的に取り組む事項	1, 2	<ul style="list-style-type: none"> コーディネート制度の利用を希望している団体もあり、需要はある 里の世話人とは？コーディネート制度の活かし方の検討が必要 県、市町村担当者によるマネジメントの実施 大学、企業との連携の促進 SNSを活用した情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 理解不足→情報不足。 具体的な取り組み内容として、「SNSを利用した情報発信」、「企業、大学との連携強化」を追加。
ウ 施策展開の視点			イ 施策展開の視点
(ア)保全、再生及び活用の一体性及び継続性		<ul style="list-style-type: none"> 観光の視点の取り入れ。 	(ア)保全、再生及び活用の一体性及び持続可能な継続性 <ul style="list-style-type: none"> 経済的活動の一つとして、観光事業等の交流を記載。
(イ)保全等の活動がもたらす多様な効果			(イ)保全等の活動がもたらす多様な効果
(ウ)保全等の活動の検証・評価			(ウ)保全等の活動の検証・評価 <ul style="list-style-type: none"> 要検討
(3)主な取組			(3)主な取組
ア 里の力 ～地域の人々に守られている里地里山～			ア 里の力 ～地域の人々に守られている里地里山～
(ア)里地里山保全地域の選定及び里地里山活動協定の締結の促進			(ア)里地里山保全地域の選定及び里地里山活動協定の締結の促進
a 保全等の機運醸成の取組への支援			a 保全等の機運醸成の取組への支援
b 地域の合意形成や保全等の方針づくりへの支援			b 地域の合意形成や保全等の方針づくりへの支援
c 里地里山活動協定の締結の促進への支援			c 里地里山活動協定の締結の促進への支援

現 行	検討課題 番号	見直しの必要性検討の方向（構成員・アンケート意見）	見直し内容（素案のたたき台）
(イ) 里地里山活動協定に基づく活動の支援 a 里地里山保全等の活動への支援 b 人材育成の取組への支援 (スケジュール)	1	・資金関係の支援の要望が大きい ・現在行われている活動の継続支援 ・資機材の更新に対する補助 ・リーダーとなる後継者の不足(定年延長でより厳しく)	(イ) 里地里山活動協定に基づく活動の支援 a 里地里山保全等の活動への支援 b 人材育成の取組への支援 今後5年間(R6～R10以降)のスケジュールに変更
イ まちの力 ～みんなに大切にされている里地里山～ (ア) 里地里山の保全等に対する県民の理解の促進 a 里地里山に対する理解促進 b 里地里山へのふれあう機会の提供		・「里山」と言う言葉の認知度は、「知っていた」が9割、「里地里山」についても「知っていた」が4割程度となり認知度が上がっている。	イ まちの力 ～みんなに大切にされている里地里山～ (ア) 里地里山の保全等に対する県民の理解の促進 a 里地里山に対する理解促進 ・大がかりなシンポジウムの開催の記述を削除する。 ・ b 里地里山へのふれあいの機会の提供 ・県の主催する体験学校の記述を削除する。
(イ) 都市住民等の里地里山の保全等への参加の促進 a 都市住民等との交流促進への支援 b 人材育成の取組への支援 c 企業や大学をはじめとした教育機関等との連携の促進 (スケジュール)	2 1 4	・リーダーとなる後継者の不足(定年延長でより厳しく) ・企業や大学等との連携の促進 ・大学などへの情報提供(いつ、どこで、どんな支援が必要なのか?) ・ピンポイントに大学のゼミ等に情報提供を行う	(イ) 都市住民等の里地里山の保全等への参加の促進 a 都市住民等との交流促進への支援 b 人材育成の取組への支援 ・都市住民も(ボランティア)リーダーとしての活躍も必要と考え、リーダーの育成について記載。 c 企業や大学等の多様な主体との連携の促進 ・企業や大学への里地里山活動への働きかけについて記載。 今後5年間(R6～R10以降)のスケジュールに変更
ウ 里の世話人 ～里地里山のコーディネーター～ (ア) 里地里山のコーディネーター a 里地里山のコーディネーターの推進 (イ) 活動団体相互の連携の強化 a 活動団体の交流の促進 b 活動に関する情報・ノウハウの共有 (ウ) 大学、研究機関等との連携による調査・研究の推進 a 保全等の効果の検証・評価 b 保全等の手法の調査・研究 (スケジュール)	6 6 4	・コーディネーター制度の利用を希望している団体もあり、需要はある ・里の世話人とは？コーディネーター制度の活かし方の検討が必要 ・県、市町村担当者によるマネジメントの実施 ・里地里山サミットの充実(複数回、認定団体以外の参加)の検討 ・団体同士の横の連携	ウ 里の世話人 ～里地里山のコーディネーター～ (ア) 里地里山のコーディネーター a 里地里山のコーディネーターの推進 ・助言や調整を行う者の具体例を記載するか？ (専門家、市町村及び県など) (イ) 活動団体相互の連携の強化 a 活動団体の交流の促進 b 活動に関する情報・ノウハウの共有 (ウ) 大学、研究機関等との連携による調査・研究の推進 a 保全等の効果の検証・評価 ・この5年間実施がないことから削除する。 b 保全等の手法の調査・研究 ・この5年間実施がないことから削除する。 後5年間(R6～R10以降)のスケジュールに変更
4 その他里地里山の保全等の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項 (1) 指針の推進主体 (2) 県の推進体制 (3) 国への提案活動 (4) 指針の進行管理			4 その他里地里山の保全等の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項 (1) 指針の推進主体 (2) 県の推進体制 (3) 国への提案活動 (4) 指針の進行管理